「佐渡金銀山」保存・活用行動計画 令和元年度事業 点検・評価調書

4- I -8

	章	第4章 世	界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備		
4- I - 8	節	I .アクセス	ルートの整備・来訪者の誘導等	取組項目	佐渡航路のピーク時を想定した対応の検討
	事業(施策)名		8 ピーク時海上輸送体制構築	事業主体	佐渡汽船(株)
0				関連団体	県交通政策課、佐渡市交通政策課、佐渡市観 光振興課
	事業概要 成事業計	【事業目的】 ○佐渡航路のピーク時を考慮した海上輸送体制を構築し、来訪者が急増した際に対応する。 【事業内容】 ○輸送実績や輸送トレンド、観光客の需要予測など踏まえ、ダイヤを設定し、予約の急激な増加については、増便等により海上輸送体制の確保を図る。 【元年度計画】 ●例年の輸送トレンドを踏まえて繁忙期ダイヤを設定して対応を行う。 ●引き続き、混雑時に備え3ケ月前予約受付や早得きっぷ等の周知を強化する。			
	前画と実績	【元年度実績】 ●最繁忙期は新潟航路でカーフェリー7往復、ジェットフォイル9往復、直江津航路3往復の 運航を行いピーク時の混雑緩和に努めた。 ●早期予約でお得に購入できる早得きっぷ等の宣伝をポスター、チラシ、HP、SNSで実施した。			
	課題・今後の取組	【課 題】 【今後の取	ことで船舶への乗り遅れに注意いたた 組】 ■3ケ月前からの乗船予約受付や早得 ター等の広告宣伝強化で周知を図る。	要である。の立体駐車場でくことの周知がきる。	やターミナルに近い駐車場が満車になる 「必要である。 施策をホームページ、チラシ及びポス
	事業評価	【事業実施 〔 a 【総合評価	b c] ダイヤ設定を実施 また、早期予約等 の効果】 ことからBとした。 b c]	と最近のトレント	· ·を参考に顧客動向を見据えた運航

- a:進んでいる。 高い。
- b:概ね順調。 概ね適切。
- c:遅れている。 低い。
- A:計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
- B:概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
- C:計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。